

(記載例)

在職証明申請書

令和 3 年 3 月 7 日

最高裁判所事務総局人事局長 殿

本 籍 ●●県●●市●●町8番地の13
住 所 ●●県●●市●●町1-6-8
電 話 番 号 090-●●●●-●●●●●●
氏 名 裁 判 太 郎
生 年 月 日 昭和 25 年 5 月 19 日

- 判 事
 判 事 補
 簡易裁判所判事 として在職していたことの証明書 (2 通) を
交付してください。

※ 証明を希望する官職にチェックをしてください。

- ◆ 「判事」にチェックがあれば、在職証明書上、判事補としての在職期間もあわせて表記されます。
- ◆ 有資格の簡易裁判所判事からの申請で「簡易裁判所判事」にチェックがあれば、在職証明書上、判事及び判事補としての在職証明もあわせて表記されます。
- ◆ 弁護士職務経験期間中の在職は、在職証明書上、「裁判所事務官 平成○年○月○日から平成○年○月○日まで」と表記されます。